



# 医師会が広げてくれた 夢と働き方

栃木県医師会常任理事 滝田純子

# 本日の話題

- ① 栃木県はこんなところ
- ② 医師になるまで/なってから
- ③ 医師会とのかかわり
- ④ 理事になってみたら
- ⑤ 見えてきた夢に続く働き方



# ① 栃木県はこんなところ

人口 1889574人(2024年3月1日 推定)

医師会員 2386名(男性1988名平均58.8歳 女性398名同49.7歳)

名物 餃子

名所 世界遺産 日光の社寺

那須(御用邸あり)

\* 昨年のサミットにて男女共同参画分野の会合が日光で行われた

\* 暮らしやすく人が優しい

## ② 医師になるまで/なってから

出身地 埼玉県熊谷市 翔んで埼玉(1&2)

出身大学 東京大学法学部→群馬大学医学部学士入学

「赤門から入って正門から出たが中では何もしていない」

医局 群馬大学旧第一外科 恩師桑野博行教授に出会う



### ③ 医師会とのかかわり～なれそめ～

2010年 医局の人事でNH0宇都宮病院に赴任

2011年3月11日 **東日本大震災**

病院が被災

停電 食料や毛布の配布

福島からの避難患者の受け入れ

→避難患者さんの初期対応は県医師会役員の先生方が総出で行っていたことを知る

よくわからないけど  
医師会ってすごい

### ③ 医師会とのかかわり～突然の訪問～

2014年某日 当時の医師会長太田照男先生が病院へ

2週間に1度理事会に来てくれれば  
いいから、理事になりませんか？



2週間に1度なら病院を抜けられるかなあ。。。

甘かった

### ③ 医師会とのかかわり～実際の仕事～

男女共同参画委員会	主担当理事	平成28年男女共同参画フォーラム開催
女性医師部会	部会長(現在は副部会長)	平成27年設立
医事紛争・医療安全	副担当理事→主担当理事	
医療事故調査制度	副担当理事→主担当理事	

日本医師会	
男女共同参画委員会	委員(5期10年)
医事法検討委員会	委員(1期2年)
医療安全委員会	委員(1期2年)

2週間に1回ではなかった

## ④ 理事になってみたら

世の中は勤務医だけじゃない←当たり前だが実感できないNo.1

医療保険制度ってこうだったのか←DPC病院で勤務していると全く気にしなくなってしまう

健診ってこうなっていたのか

学校医って大変だ

医療と自治体は切っても切り離せない

政治のこともしっかり知っておかないと

...etc.

視野の広がり  
考え方の柔軟性  
メタ的思考



## ④ 理事になってみたら～コロナ禍～

度重なる保険制度の変更

発熱外来の要請

患者収容施設の管理

ワクチン接種

COVID患者の往診

施設感染対策

...etc.

何もかも医師会の仕事  
でも、一般の人たちには見えない

## ⑤見えてきた夢に続く働き方

勤務医だけではわからなかったたくさんの知識  
医師会にすることで出会える人の輪  
勤務医であることと医師会員であることの両立

↓

開業医の先生方と勤務医の先生方とのつながりを深める  
医師会のメリットや社会貢献を医師以外にも知ってもらう  
医師会員だからこそ可能になる提案型の医療制度改革を  
発信する

医師会活動に  
触れたからこそ  
みられる夢

# 個人的に提案したいこと

※あくまでも個人の提案であり栃木県医師会の公式見解ではありません

## ★日本医師会若手支援基金(ファンド)の設立

医師会本体でお金を出すのは困難

基金を設立して若手医師会員の研究や留学を支援するスキームを作れないか？

## ★無料期間が終わる5年目に開業・継承セミナー実施

特に開業医の後継者医師にむけて切れ目ない支援を行い、医師会員としてのメリットと誇りを継続して実感してもらえるようなセミナーを提供してはどうか？